

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念・パーパス

豊かな人間環境の創造を目指して社会に貢献。心地よい環境を、未来へつなぐ。

売上高
600億円営業利益
80億円営業利益率
13.0%ROE
15.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. 成長戦略

事業ポートフォリオ分析に基づく市場戦略の策定・実行。新市場進出と官民連携への対応。新ソリューション開発と環境分野での新事業領域・ビジネスモデル創出。

3. 財務戦略

成長投資の実施によるトータル環境ソリューションカンパニー実現。配当性向を35%から40%に引き上げ。自己株式取得の機動的実施。

2. サステナビリティ戦略

人的資本の最大化を成長の源泉と認識。人材ポートフォリオ形成と変化を成長に変える組織づくり。ガバナンス改善と温室効果ガス排出量削減推進。

4. 中期経営計画EJ2027

既存事業の強化、新領域の探索、経営基盤の充実の3つの方針。2027年度に売上高450億円、営業利益55億円を目指す。

③ 対処すべき課題

① 市場トレンドの二面性対応

- ・ 気候変動・地震・老朽化対策による拡大要因への対応
- ・ 人口減少による縮小要因への対応
- ・ 水インフラの広域化・包括化・官民連携等の市場構造変化

② 人的資本の最大化

- ・ エンジニアリング・商社・メーカー事業の収益源泉は人材
- ・ 経営戦略実現を支える人材ポートフォリオ形成が最重要課題

③ 環境負荷低減推進

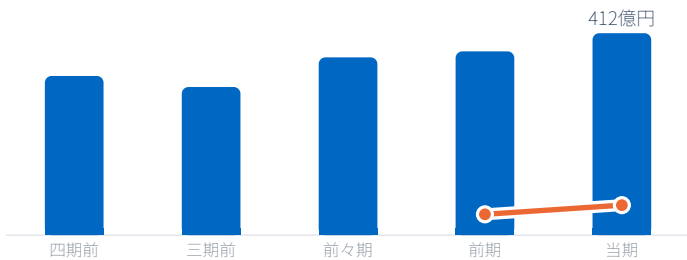
- ・ 温室効果ガス排出量削減による事業での環境負荷低減
- ・ SDGsを通じた社会課題の解決

面接で使えるポイント

- ・ 2030年にトータル環境ソリューションカンパニーへ進化を目指し…
- ・ EJ2027中期計画で研究開発投資25億円以上、設備投資30億円以上を計画。成長と株主還元のバランス重視。
- ・ 人的資本の最大化を成長の源泉と明言。環境問題のエキスパートとしてのノウハウを蓄積し続ける企業。

証券コード 6328

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
412億円営業利益率
14.9%財務健康度
68点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 59.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
811万円

機械内 34位/208社

平均年齢
42.3歳

機械内 107位/209社

平均勤続
14.3年

機械内 140位/209社

女性管理職
8.3%

機械内 28位/168社

男性育休
100.0%

機械内 21位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 陸上養殖（種苗生産）設備工事の受注に関するお知らせ | 荏原

